【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【公開番号】特開2000-201094(P2000-201094A)
【公開日】平成12年7月18日(2000.7.18)
【出願番号】特願平11-370579
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｂ　1/38　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　7/26　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　1/38
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０２
Ｈ０４Ｂ　7/26　Ｘ

【手続補正書】
【提出日】平成18年12月12日(2006.12.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】第２のトランシーバと通信するためのトランシーバであって、
前記第２のトランシーバより送信される順方向データ・メッセージを受信してそれにロックする受信機と、
戻りデータ・メッセージを前記第２のトランシーバに送信する送信機と、を備え、
前記順方向データ・メッセージは、該順方向データ・メッセージが前記第２のトランシーバより送信されたときの順方向出力レベルを識別する順方向出力レベル情報を有し、
前記戻りデータ・メッセージは、前記順方向出力レベル情報に従って定められた戻り出力レベルで送信される、前記トランシーバ。
【請求項２】受信機と送信機を備えるトランシーバにおいて、第２のトランシーバと通信する方法であって、
前記第２のトランシーバより送信される順方向データ・メッセージを前記受信機で受信してそれにロックするステップと、
戻りデータ・メッセージを前記第２のトランシーバに前記送信機で送信するステップと、を含み、
前記順方向データ・メッセージは、該順方向データ・メッセージが前記第２のトランシーバより送信されたときの順方向出力レベルを識別する順方向出力レベル情報を有し、
前記戻りデータ・メッセージは、前記順方向出力レベル情報に従って定められた戻り出力レベルで送信される、前記方法。